

自己評価報告書

平成23年4月26日現在

機関番号：15501

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2012

課題番号：20520388

研究課題名（和文） 「切字釈疑」 訳注

研究課題名（英文） A translation and notes of “Qiezi shiyi”

研究代表者

富平 美波（ TOMIHIRA MIWA ）

山口大学・人文学部・教授

研究者番号：00188799

研究分野：人文学

科研費の分科・細目：言語学・言語学

キーワード：中国語学・音韻学・方中履・古今釈疑・切字釈疑

1. 研究計画の概要

方中履著『古今釈疑』の第十七巻、全10節からなり、通称「切字釈疑」と呼ばれる部分について、1988年中国の江蘇広陵古籍刻印社が影印刊行した康熙年間汗青閣刻本『古今釈疑』を底本として、「昭代叢書」本「切字釈疑」や抄本である「授書随筆」本などとの校合を行い、節ごとに区切って、現代日本語による訳文を作成、また、本文が引用する文献をできるかぎり実見してその典拠を調査し、かつ、それら引用文献の内容や価値について論じた先行研究を参照することにより、必要と思われる箇所に注釈を加えてゆく。作業は全10節を5カ年間に配当して進め、1節ごとに成果をまとめて、学術雑誌等に投稿する。全体として、「切字釈疑」訳注を完成させることをめざす。

参考資料としては、2005～2007年度の研究課題遂行の際に購入することのできた電子版「四庫存目書」が使用可能であることが大きな便宜となった。そのほか、なお学内では実見しえないものや、紙媒体の資料については、毎年度、東京の国立公文書館（旧内閣文庫）や東京大学東洋文化研究所をはじめとする国内各漢籍所蔵機関に出張して、蔵書を閲覧・調査・複写して参考に供する。

2. 研究の進捗状況

校合に用いる各テキストについては、初年度にほぼその複写や影印本を入手済みとなった。

当初計画では、全10節の訳注作成作業を次のように各年度に配当していた。

2008年度：第1・2節

2009年度：第3節

2010年度：第4・5・6節

2011年度：第7・8・9節

2012年度：第10節およびまとめ

しかし、実際に注釈の作成作業を進めてみると、特に最初2カ年において、作業の進展が計画より大幅に遅延した。結果、2008年度は第1節、2009年度は第2節の訳注および若干の考察をまとめて公表するにとどまった。2010年度においては、参考資料がある程度蒐集できてきたこともあって、第3節と第4節に対する成果をそれぞれ公表することができ、まだ成果発表には至らなかったものの、第5節の訳注をおおむね完成、第6節の本文の校合もすませることができた。ただし、第3節は原文の分量がすこぶる長大なため、完全な訳注を作成するにはいたらず、内容を紹介しかつ考察を加えた論文を公表したにとどまっている。

3. 現在までの達成度

③やや遅れている。

(理由)

原文を詳細に検討するうち、注釈を加えねばならない事項に関連して、予想外に難しい調査対象が次々に現れた。陰陽五行説と音韻学との関連を表す諸文献や、筆者がなお未見の明代の音韻学書、『切韻指南』巻首附録類の版本間による異同等がそれである。また、第3節の内容が長大にすぎ、訳注そのものを完成させるのが1カ年度の期間内では困難だった。

4. 今後の研究の推進方策

研究エフォートが徐々に下がり続ける傾向が制止できない状況の中であって、研究期間の終了までに「切字釈疑」全10節の訳注が完成できるかどうか、微妙な見通しになっ

てはきたが、時間を捻出して、最終年度までに残る第6～10節の訳注作成に励み、2012年度か2013年度までには第5節以降、第10節までの各節に対して何らかの考察を加えた研究成果を、できればこれまで通り、節ごとに区切って作成し、公表したいと考えている。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計4件)

- ①富平美波「方中履『切字釈疑』「門法之非」の条を読む」『山口大学文学会志』第61巻 pp.49-70 2011 査読無
- ②富平美波「方中履『切字釈疑』「字母増減」の条を読む(「切字釈疑」第4節訳注)」『アジアの歴史と文化』(山口大学アジア歴史・文化研究会編)第15輯 pp.59-79 2011 査読無
- ③富平美波「方中履『切字釈疑』「切韻当主音和」の条を読む(「切字釈疑」訳注2)」『アジアの歴史と文化』(山口大学アジア歴史・文化研究会編)第14輯 pp.1-30 2010 査読無
- ④富平美波「方中履『切字釈疑』「等母配位」の条を読む(「切字釈疑」訳注1)」『アジアの歴史と文化』(山口大学アジア歴史・文化研究会編)第13輯 pp.1-29 2009 査読無

[学会発表] (計0件)

[図書] (計0件)

[産業財産権]

○出願状況 (計0件)

○取得状況 (計0件)

[その他]

なし